

研究協力のお願

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

研究課題名：18F-FDG を用いた PET 検査における、投与放射エネルギーの違いに起因する画質への影響とノイズ低減再構成アルゴリズムの効果に関する研究

1．研究の対象および研究対象期間

2021年9月～2022年8月にPET/CT検査を受けられた方

2．研究目的・方法

当院で行っているPET/CT(陽電子放出断層撮影/コンピューター断層撮影)検査で用いる18F-FDG検査薬の投与量は、体重を加味されることなく検定時間と投与時間のみで投与量が決定されています。ガイドラインに記載されている2~5 MBq/kgの投与量は守られているものの、その違いによる画質の変化は読影にも影響を及ぼす可能性があります。投与量が少ない場合は、オペレータの経験から、収集時間の延長や、再構成パラメータを変化させて画質の一定化を行う場合もあります。しかし、オペレータによって画質にばらつきが出る可能性もありました。そこで、投与量と収集時間は今まで通りで、装置に搭載されたノイズ低減再構成アルゴリズム(Q-clear)のパラメータ変更のみで画質を一定にすることが可能か検討します。

3．研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「結果通知書の承認日」より、研究機関の長の研究実施許可を得てから、2024年4月30日まで。

4．研究に用いる試料・情報の種類

情報：画像データ、性別、BMI(身長、体重)、薬剤投与情報(投与量、投与時間)、疾患名

5．外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

6 . 研究組織

研究代表者 研究機関名 昭和大学横浜市北部病院 氏名 高橋良昌

7 . お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学横浜市北部病院 放射線技術部 氏名：高橋 良昌

住所：224-8503 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1 電話番号：045-949-7000

研究責任者：高橋 良昌